

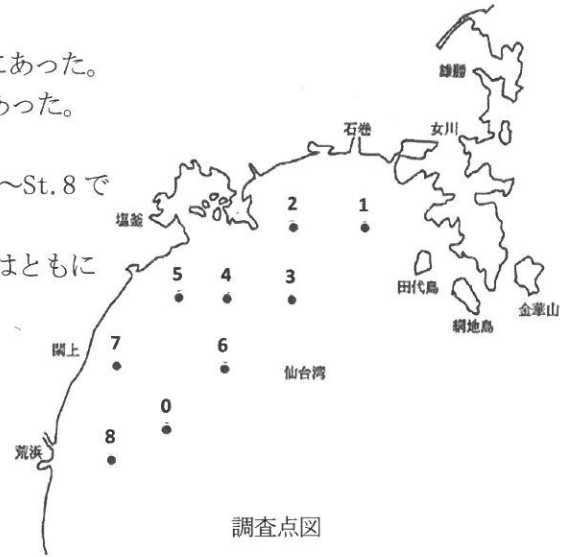
## 平成 28 年度 仙台湾貝毒原因プランクトン出現状況 (NO. 1)

- 1 調査月日 平成 29 年 2 月 9 日
- 2 調査地点 右図の 9 定点
- 3 概 要 (詳細は下表のとおり)

- 1) 水 温 : 表層で 7.3~10.4℃, 底層で 7.9~10.4℃の範囲にあった。
- 2) 塩 分 : 表層で 32.5~34.3, 底層で 33.8~34.4 の範囲にあった。
- 3) 貝毒原因プランクトン出現数

麻痺性貝毒原因プランクトンの *Alexandrium* spp. は, St. 3~St. 8 で 10~70 細胞数/L の出現が見られた。

下痢性貝毒原因プランクトンの *D. fortii*, *D. acuminata* はともに見られなかった。



調査結果表

St.	日時 水深m	測定層 (m)	透明度 (m)	水 温 (℃)	塩 分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)			
						<i>Alexandrium</i> spp.	<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属
1	7:40 32.0	0	5.0	7.3	32.5	0	0	0	0
		10		8.5	33.7				
		20		8.8	33.9				
		31		8.7	33.8				
2	8:15 24.5	0	8.0	9.4	34.0	0	0	0	0
		10		9.4	34.0				
		20		9.6	34.1				
		23.5		9.4	34.1				
3	13:46 40.0	0	6.0	8.2	33.9	70	0	0	0
		10		8.1	34.0				
		20		7.9	34.0				
		30		7.9	34.0				
4	8:53 28.5	0	6.0	8.4	34.1	40	0	0	0
		10		8.4	34.1				
		20		8.4	34.1				
		27.5		8.5	34.1				
5	9:16 22.5	0	4.0	9.0	34.0	20	0	0	0
		10		9.3	34.1				
		21.5		8.4	34.1				
6	13:00 34.5	0	10.0	10.4	34.3	10	0	0	0
		10		10.4	34.4				
		20		10.4	34.4				
		30		10.4	34.4				
7	9:50 24.0	0	5.0	8.8	34.1	20	0	0	0
		10		9.2	34.2				
		20		9.2	34.2				
		23		9.2	34.3				
8	10:45 29.0	0	8.0	9.3	34.3	20	0	0	0
		10		9.3	34.3				
		20		9.3	34.3				
		28		9.2	34.3				
0	10:21 31.0	0	11.0	9.8	34.3	0	0	0	0
		10		9.8	34.3				
		20		9.8	34.3				
		30		9.1	34.2				

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水 (St.5は0~15m層)